

手作りめんこでボール投げのコツをつかもう！

めんこって何？



江戸時代からある子どもの遊び道具です。明治時代のなかばごろに、今のような厚いボール紙で作られためんこができました。めんこを地面にたたきつけたときにおこる風で、いろいろな遊びができます。

強い風をおこすには、
どうすればいいかな？

めんこを作ってみよう！

材料

 紙パック	 はさみ	 カラーペン	 ボンド	 めんこの型
--	--	--	--	--

作り方

- ①紙パックをひらきます
- ②めんこの型をかきます
- ③めんこの型を切りぬきます
- ④めんこの表と裏の絵をかきます
- ⑤3枚をボンドではりつけます

よくあらって
かわかしておくよ

水性マーカーや
ポスターカラーマーカー
がよく書けるよ

おかしのはこや
かんづめなどで、
型をとるよ

同じ形が3つできる
ように、工夫して、
型をとろう

切りぬいた型のうち、
2枚の白い面に表と
裏のちがいがわかる
絵をかこう

絵をかいていない面にボ
ンドをぬいたら、何もか
いていない紙を重ねてはるよ

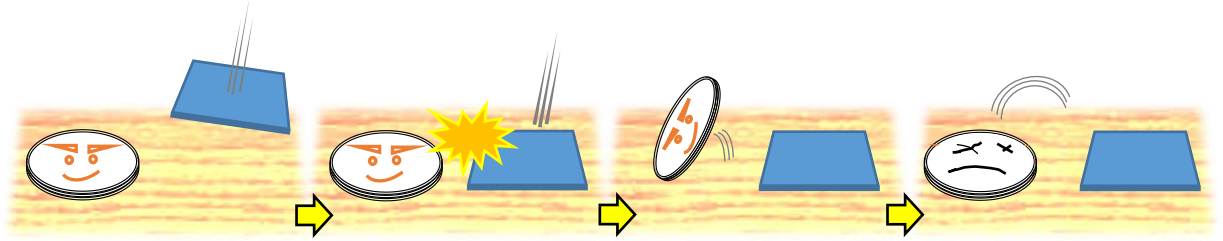
もう1枚も同じように
ボンドをぬってはるよ

かわいたら
できあがり！

めんこが2つ以上
できたら遊べるよ

やってみよう！

①1枚のめんこを平らな床におき、もう1枚のめんこを床にたたきつけて、床の上のめんこをひっくり返してみよう。



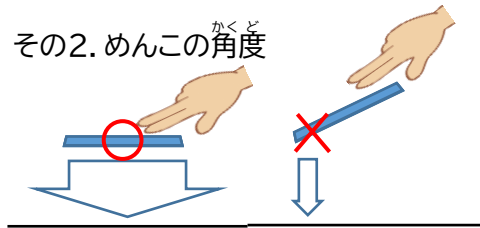
ひっくり返すコツ

その1. めんこの持ち方



うでの力が伝わるように、2~4本の指と親指でめんこをはさんでもつよ

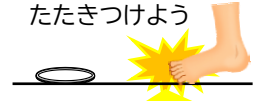
その2. めんこの角度



めんこの平らな面全体が床にたたきつけられるように、手首を動かすよ

その3. 体の使い方

床に足をふみこんで、持っているめんこをたたきつけよう



うでだけではなく、おいためんこの近くにふみこんだいきおいで、体全体を使ってたたきつけると、力強くバシッと音がするよ

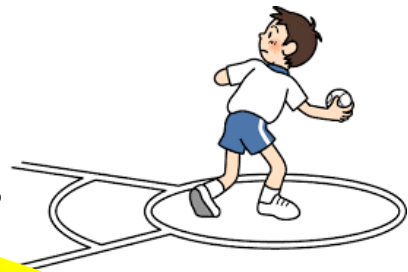
②いろいろなめんこ遊びをしながら、力強い風がおこるたたきつけ方を研究してみよう。

おり紙やダンボールでもめんこがつかれるよ。めんこの重さや形、大きさなど工夫をしながら、自分だけの最強めんこを作ってみよう！

考えてみよう！

○ボールを投げる動きと、めんこをたたきつける動きでは、どんなところがにているかな？

○めんこを強くたたきつける動きを、ボールを遠くに投げる動きにするには、どこに気をつけたらよいか？



実際にボールを投げてみて、考えたことをためしてみよう！

めんこがうまくなったら、ボールの投げ方もうまくなったかな。
体力テストで全力をつくして、確認してみよう！！